2015年10月　第43号
三重県労働組合総連合
〒５１４－００１５三重県津市寿町７－５０
みえ平和と労働会館
TEL　059-223-2615　FAX　059-223-4495
http://mieroren.labornet.jp/

みえ労連

zenroren

この日を忘れない！
共同の力で戦争法を廃止しよう

連日数万人の人びとが国会周辺に集まって反対のコールを上げ続ける中、９月１９日未明、安倍政権は戦争法の採決を強行しました。これまでに築いてきた平和国家の姿を変え、集団的自衛権を行使して海外で戦争する国へと変貌することに対する国民の不安は大きく、採決後も反対の声はますます高まっています。共同通信社の世論調査（１９日、２０日）では「国会での審議が尽くされたとは思わない」が７９％、安倍政権が「十分に説明しているとは思わない」が８１・６％にのぼっています。

また９月１１日には労働者派遣法が改悪され９月３０日から実施されることになりました。「生涯ハケン」の危険が現実のものとなっています。

そんな中、みえ労連に結集する各組合の、おもに青年に意見を聞いてみました。「戦争法を廃止するまで絶対にあきらめない」など、力強い声がたくさん寄せられました。以下、紹介します。

私たちは戦争法に反対します

特集；青年組合員の声

こんな決め方、国民は納得しない

現在の首相に対して安保法案を採決で国会が混乱している状況を見ると安保法案に賛成・反対という前にこんな決め方では国民は納得しないと思います。　安保法案に賛成も反対の方も、戦争はしたくない気持ちは一緒だと思います。ですが、どういうやり方で戦争を回避できるのかという所になるのかもしれません。私はここで武力を行使してしまうと永遠にやったやり返しの繰り返しになる様に思います。本当の平和を願うならば武力で国を守るやり方は私は賛成できません。

みえ医療福祉生協
作業療法士　市川　博和さん

将来、教え子が・・・

現在、私は学校で教員をしています。それもあり、今回の安保関連法に対して、将来、教え子が戦地へ行く状況が起こるのではないかと危惧しています。学校では、戦後70年という節目の年であることを踏まえ、命の大切さや戦争の悲惨さを伝え、平和教育に取り組んでいます。世界の平和への協力と称するが、国民の声が軽んじられている現状と国の行く末に対する不安でいっぱいです。

聖母の家学園　　伊藤肇彦さん

日本の未来は どうなってしまうのか

可決・成立された安全保障関連法制について、正直わかっていない点も多いです。しかし成立された今、これからの日本の未来はどうなってしまうのだろうかと、漠然とした不安を感じています。日本の平和と国民の命を危険にさらすようなこの法律をこのままにしておく訳にはいきません。戦争は絶対に反対！安保法制廃止に向け、今自分も一国民としてしっかりと声をあげていきたいと思います。

ひよこ会労組おおばこ　　大川真美さん

サマセミ参加の青年が砂浜で訴える　９月１９日　南知多

総理は何も説明していない

私は臨時教員をしています。７月に採用試験を受け、１次試験は合格しました。今は２次試験の結果を待っているところです。いつもながら狭き門、はたしてどうなるかドキドキの毎日です。そんな中、戦争法が国会を通ってしまいましたが、こんな政治はおかしいと思います。私はこの法案の中身を正しく理解していません。だって、理解できる説明を総理は国民に何もしていないからである。民主主義の日本であるのに、民意の声が全く反映されていない。そんなのありえないと思う。教員をしているものとしてこれまで関わった児童生徒を絶対に戦場には送りたくない。頼むからこんな法案、廃案に絶対なってもらいたい。こんな政治をしているなら選挙へ行く国民はより少なくなるかもしれない。

みえ教育ネットワーク　Ａさん（２７歳）

８月３０日　国会前に１２万人

三重県人事委員会に申し入れ

２０１５年９月２５日、三重県国公労組、みえ自治連、みえ教育ネットワークなど県内９団体は三重県人事委員会に対し、「政府の地域格差拡大に抗議し、公務公共労働者と県民の生活改善につながる県人事委員会の勧告を」との要請書を渡し懇談を行いました。参加者は「国の人事院勧告に追随することなく、積極的な賃金改善勧告を行って欲しい」「臨時・非常勤職員の処遇改善を勧告の中に盛り込んで欲しい」「県の人勧は市町の職員賃金や地域の賃金水準に影響を与えるので、大局的な視野で考えて欲しい」などと、こもごも要求しました。三重県人事委員会の米田課長補佐は「地公法に定められている権限の範囲という限界はあるが、みなさんの要望を受けとめ、しっかり仕事をさせて貰う」と応じました。

米田剛生･課長補佐（右）に要請書を手渡す臼井照男･みえ労連議長（左から2人目）

青年組合員の声（1面のつづき）

本当の国民の声を聞け

現在、市役所で技師として働いています。

もちろん戦争は知りませんが、祖父が昔の戦争体験を語ってくれた事。また、広島の原爆記念館を見て回ったことが思い出されます。

憲法学者二百数十名が「違憲だ」と訴え、数人が「違憲とは考えない」の意思表示をしました。安倍自民党はこのような状況下の中、なぜ強行に採決し決めていくのか、この法案を後押しする自民党議員がもう一度、自分の選挙区に帰り「本当の国民の声」を聞き政治家として本当の判断をするべきです。

尾鷲市役所　Ｋさん　２８歳

活動を続けていかなければ

私は、去年から「ヤング９条の会」の一員として、憲法や平和の問題について知り、考えてきました。しかし、その平和とは反対に、安倍政権は強行採決という手を使い、安保法制を成立させてしまいました。国民をばかにしているとしか思えません。私たちは、戦争を体験していない世代だからこそ戦争の悲惨さを想像し、そして、成立はしてしまいましたが「本当の平和」に向けて、活動を続けていかなければならないと感じています。

（似顔絵は本人作）

ヤング９条の会　細川真歩さん

若者と働く者をどん底に

みなさん、こんにちは　私は今、介護の仕事をしています。私からも安倍暴走政権に怒りの一言を訴えたいと思います。日本はいま戦争もなく平和な世の中です。それなのに安倍さんは、私たちのような若者を国外の戦場にまで送りつけて、再び戦争を引き起こそうとしています。それだけではありません。正規社員を減らして非正規社員を増やし、消費税を１０％に引き上げようとするなど、若者と働くものをどん底に陥れようとしています。こんなことを許していいわけがありません！私は安倍政権の野望を許しません。若者が平和で安心して暮らしていける世の中になっていったらと思います。

南勢介護・医療ネット　Ｓ・みゆきさん（22歳）

秋の自治体懇談始まる

県内すべての自治体・病院・教育委員会を訪問

１０月１日～２２日

悲観的になってばかりはいられない

先日、安保法改正案が採決されました。しかし、悲観的になってばかりはいられないと思います。未来の平和を守っていくためにも、全国各地で行われた戦争法案反対運動と同様に国民一人一人が心を一つにして平和への行動を起こしていく事が非常に大切な事だと感じました。今回の一連の流れの中でいかに平和が憲法で守られていたのかを実感するとともに、今後、私たちの平和が脅かされるような事がないよう、しっかりと声をあげていかなければならないと感じました。これ以上の憲法改悪は絶対に防がなければいけない。私も小さなことでもいいから行動を起こしていこうと思いました。

みえ医療福祉生協労組津支部の新執行委員　小野将希さん（３０歳）

まさか可決されるとは

戦争法案可決にただただ驚いています。まさか可決されるとは思っていなかったです。職場でも話題になっており、怒りしかない状態です。保育園で未来ある子どもたちのためにできることをしているのに、その子たちの将来の見通しが持てなくなると思うととても悲しいです。若者たちの選挙離れと言われていますが、私たちはもっと関心をもって、以後選挙に行く際には、政権を握る議員を見極めて選出する必要があると感じています。

ぐみの木ほいくえん
管理栄養士　大内かすみさん（２５歳）

非正規労働者が時給４０円アップ勝ち取る

中勢地域労組亀山日東電工支部

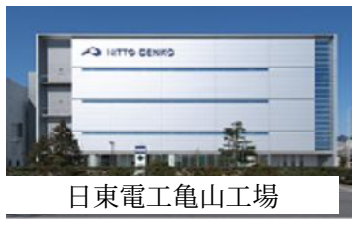
日東電工は電子部品などを作る会社です。亀山工場には約１６００人の労働者が働いていますが、そのうち２００人が非正規労働者です。日本人は正社員、日系ブラジル人は日給制の非正規労働者とはっきりわかれています。日系ブラジル人は労働組合に入ることもできず、さまざまな差別に苦しんできました。

そこで彼らは２０１２年４月に組合（中勢地域労組亀山日東電工支部＝８０名）を結成し、粘り強く会社側との交渉を開始しました。その中で、男女の賃金格差をなくさせたり、交替手当の一部改善などを勝ち取ってきましたが、給料の改善要求にはゼロ回答が続いていました。　今年の春闘で組合は時給１７０円アップを掲げて闘いました。そして会社は初めて時給４０円アップ（経験１０年超。１０年未満は２０円アップ）を回答しました。時給４０円は月額にすると６４００円です。あわせて残業手当・休日手当・夜間手当の支給割合も正社員と同じにするとの回答を得ました。これだけで約１万円の収入増となり、時給アップと会わせると１６４００円のアップです。また非正規労働者を正社員に登用する道を開けと要求していましたが、今回２名が準社員に登用されました。

結成３年目にしての大きな成果に組合員は喜びを隠せません。

今後の課題は時給の更なるアップと共に、一時金（組合は５ヶ月を要求）を支給させることです。また交替手当もまだ正社員とは大きな差があり（正社員５５００円、非正規１０００円）、改善を要求しています。

出勤する労働者にビラ配布する組合員
２０１５年3月2日　日東電工亀山工場



日東電工亀山工場